

令和7年度東北農業試験研究推進会議 生産環境推進部会
土壌肥料研究会（冬期） 開催要領

東北農業試験研究推進会議 生産環境推進部会長
農研機構東北農業研究センター
緩傾斜畑作研究領域長 高橋智紀

1. 趣 旨

気候変動（特に夏季高温）に対応した研究に関連する、東北地域の土壌肥料研究の課題や展開方向を議論する。また、研究成果および関連技術に関する情報交換を行い、土壌肥料分野に係る試験研究の適切かつ円滑な推進を図る。

2. 開催日時 令和8年1月29日（木）13:15～16:45
1月30日（金）9:00～11:45

3. 開催場所 キオクシア アイーナ（いわて県民情報交流センター）会議室501
岩手県盛岡市盛岡駅西通1丁目7-1

4. 議 題

1月29日（木） 13:15～16:45

1) 重点検討事項

「気候変動（特に夏季高温）に対応した研究の現状と展開方向（その2）」

(1) 話題提供

「温暖化が東北地方の水田生態系に与える影響 ―温室効果ガスの放出を中心に―

山形大学

程 為国

「温室効果ガス発生メカニズムに基づく茶園と野菜畑における緩和策の開発（仮）」

農研機構 中日本農業研究センター 徳田 進一

(2) 温室効果ガスの削減や夏期高温に対応した各組織の土壌肥料研究の紹介

(3) 重点検討事項に関するコメント

東北大学

西田 瑞彦

(4) 総合討議

1月30日（金） 9:00～11:45

2) 令和7年度研究成果情報の検討

3) 「みどりの食料システム戦略」技術カタログ候補の選定

4) 現場段階での重要な技術的課題の検討

5) その他

5. 参集範囲

国立研究開発法人試験研究機関および公設試験研究機関の関係者、東北農政局担当官、県行政部局・県普及部局の関係者、その他推進部会長が必要と認める者

6. 連絡先

事務局：農研機構東北農業研究センター 畑作園芸研究領域 工藤一晃および山口千仁

E-mail：kudo.kazuaki585@naro.go.jp, yamaguchi.chisato613@naro.go.jp

7. その他

資料提出などの詳細については別途事務連絡する。